

# 事務事業評価シート

事務事業コード	002800	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	子どもの身体・健康づくり推進事業		所属名	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課

## 1. 基本情報

位置づけ の 位置づけ	体系区分	コード	名称	事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち	事業期間	全期
	政策	01	豊かな心をもった、たくましいひとづくり	根拠法令、 根拠計画等	
	施策	1103	スポーツ・レクリエーションの振興		
目標の 実施の 目標	目標の種類		平成28年度	平成32年度	事業分類区分
	市民体育祭		25,000人	25,000人	ソフト(任意)
	スポーツレクリエーション祭		1,200人	1,200人	運営方法
	鳥取マラソン大会		5,000人	5,000人	会計区分
予算	予算事業名	子どもの身体・健康づくり推進事業費		予算事業コード	01-09-05-04-60-02

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市内の幼稚園児・保育園児
意図 (どのような状態 にするために)	公園遊びやサッカー教室などを通し、子どもの運動習慣の定着や子どもへの運動機会の提供を図る。
手段 (どうするのか)	市内保育園・幼稚園での公園遊びやサッカー教室、身体づくり教室の実施。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①未就学児への運動機会を提供する事業の実施	平成29年度 ①未就学児への運動機会を提供する事業の実施	平成30年度 ①未就学児への運動機会を提供する事業の実施	平成31年度 ①未就学児への運動機会を提供する事業の実施	平成32年度 ①未就学児への運動機会を提供する事業の実施	
	年度別実績	①株式会社SC鳥取への委託による事業実施 ・サッカー教室 ・公園遊び ・身体づくり教室  《実績》 開催数 74回 参加者数 3,026人	①株式会社SC鳥取への委託による事業実施 ・サッカー教室 ・公園遊び ・身体づくり教室  《実績》 開催数 79回 参加者数 3,639人				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	1,262	1,272	0	0	0	
	直接経費 A	540	540	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	540	540	0	0	0		
人件費 B	722	732	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	事業回数	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
			回	目標	30	30	30	30	0	
			実績	74	79	0	0	0		
	(指標の説明)									
	2		目標	0	0	0	0	0	0	
			実績	0	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										
3		目標	0	0	0	0	0	0		
		実績	0	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 スポーツ振興係 0857-20-3371</p> <p>【10次総の施策体系】 1103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・</p> <p>【事業の概要】 鳥取市内保育園・幼稚園にガイナレ鳥取の選手又は元プロサッカー選手のスタッフ等を派遣して、未就学児に楽しみながら運動等を行う機会を提供する。</p> <p>【事業の成果】 プロスポーツ選手のノウハウを生かしたサッカー教室や公園遊び、身体づくり教室を市立保育園・幼稚園などと連携して展開。 (実績) 事業開催回数、参加者数 平成28年度 74回 3,026人 平成29年度 79回 3,639人 経費内訳：事業運営委託料(委託先 株式会社SC鳥取) 540千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 ・ガイナレ鳥取の自主財源での事業運営について協議・検討していく。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	事業回数	247%	263%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%未満：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>予定を大きく上回る回数実施した。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>保育園・幼稚園等から事業継続要望もあり、乳幼児期から体を動かす遊びや運動に触れる機会を積極的に提供する観点から継続実施が必要な事業であると考え。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	002900	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	子どものこころづくり支援「夢の教室」事業		所属名	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課

## 1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分	
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	01	豊かな心をもった、たくましいひとづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	1103	スポーツ・レクリエーションの振興			
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	その他
	市民体育祭		25,000人	25,000人	運営方法	外部委託
	スポーツレクリエーション祭		1,200人	1,200人	会計区分	一般会計
	鳥取マラソン大会		5,000人	5,000人	予算事業コード	01-09-05-04-56-01
予算	予算事業名	子どものこころづくり支援「夢の教室」事業費		予算事業コード	01-09-05-04-56-01	

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	小学校5年生、中学校2年生
意図 (どのような状態 にするために)	夢を持つことや仲間の大切さ、挫折を乗り越える力などを身につけるため。
手段 (どうするのか)	スポーツや芸術、文化などの分野における著名人を招き、夢の大切さを学ぶ授業「夢の教室」を展開する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①夢の教室開催	①夢の教室開催	①夢の教室開催	①夢の教室開催	①夢の教室開催	
	年度別実績	①夢の教室開催 ■夢先生派遣委託先 日本サッカー協会  《実績》 小学校10校 中学校4校	①夢の教室開催 ■夢先生派遣委託先 日本サッカー協会  《実績》 小学校14校 中学校1校				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	4,844	4,864	0	0	0	
	直接経費 A	3,400	3,400	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	3,400	3,400	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0	
人件費 B	1,444	1,464	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
活動指標	1	実施クラス数	クラス	目標	22	22	22	22	0
		実績		22	22	0	0	0	
	(指標の説明) 実施クラス数								
2		目標		0	0	0	0	0	0
		実績		0	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3		目標		0	0	0	0	0	0
		実績		0	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 スポーツ振興係 0857-20-3371</p> <p>【10次総の施策体系】 1103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・・・P250(教073)</p> <p>【事業の概要】 スポーツや文化、芸術の分野で日本のトップレベルを極めた著名人等を「夢先生」として迎え、小学5年生と中学2年生を対象に「夢の教室」を実施。 前半「ゲームの時間」では、体育館で体を動かしながら「目的のために協力すること」「相手を思いやること」の大切さに気付いてもらう。 後半「トークの時間」では、教室で「夢先生」の体験談をもとに夢について語りかけ、目標に向かって努力することの大切さを教えるほか、子どもたちに自分の夢について考えてもらう。</p> <p>【事業の成果】 仲間と協力することや目標を持って行動することの大切さを学ぶ貴重な事業で、希望校も年々増加している。 平成27年度 7校、10クラスで実施(すべて小学校での実施) 平成28年度 14校、22クラスで実施(うち小学校10校17クラス、中学校4校5クラス) 平成29年度 14校、22クラスで実施(うち小学校14校21クラス、中学校1校1クラス) 経費内訳：事業運営委託料(委託先 日本サッカー協会)</p> <p>【今後の課題・方向性】 学校からの希望(申し込み)は年々増加しており、平成26年度から小学校に加え中学校でも事業を実施することとした。子どものこころづくりに効果的な事業であり、今後も継続を図りたい。</p> <p>※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	実施クラス数	100%	100%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%未満：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>子ども達が夢の大切さや仲間と協力することの大切さを学ぶ有意義な事業である。平成28年度から予算が増額となったため、学校数、クラス数ともに拡大し実施することができた。今後も継続的に事業拡大を図りながら未実施学校を中心に周知を行い、すべての小中学校に事業を浸透させていきたい。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	003000	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地区体育館耐震改修等事業		所属名	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課

## 1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称	事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち	事業期間	全期
	政策	01	豊かな心をもった、たくましいひとづくり	根拠法令、 根拠計画等	
施策	1103	スポーツ・レクリエーションの振興			
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分 建設、整備 運営方法 直営 会計区分 一般会計
	市民体育祭		25,000人	25,000人	
	スポーツレクリエーション祭		1,200人	1,200人	
	鳥取マラソン大会		5,000人	5,000人	
予算	予算事業名	地区体育館耐震改修等事業費		予算事業コード	01-09-05-05-04-05

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市の公共施設（地区体育館）
意図 (どのような状態 にするために)	安心・安全な施設運営
手段 (どうするのか)	耐震補強整備

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①耐震性を満たしていない施設の耐震化を行い、安心・安全な施設運営の促進を図る	平成29年度 ①鳥取市民体育館等あり方検討委員会により、地区体育館等の必要性、今後のあり方を検討。	平成30年度 ＜事業完了＞ ※市民体育館再整備についてはH30年度より別事業で実施する。	平成31年度 ＜事業完了＞	平成32年度 ＜事業完了＞	
	年度別実績	①海洋の家体育館改修完了	①鳥取市民体育館等あり方検討委員会より提言書(平成30年3月)の提出を受けた。	＜事業完了＞ ※市民体育館再整備についてはH30年度より別事業で実施する。	＜事業完了＞	＜事業完了＞	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	32,057	732	0	0	0	
	直接経費 A	31,335	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	7,443	0	0	0	0
		地方債	22,600	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	1,292	0	0	0	0	
人件費 B	722	732	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		体育館耐震改修実績	件	実績	1	0	0	0	0	
	(指標の説明) 公共施設の経営基本方針等による、耐震改修の実施予定に対する完了事業数(H30以降の予定は検討中)									
	2	目標	0	0	0	0	0	0		
		実績	0	0	0	0	0	0		
	(指標の説明)									
3	目標	0	0	0	0	0	0			
	実績	0	0	0	0	0	0			
(指標の説明)										

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】施設係 0857-20-3373</p> <p>【10次総の施策体系】1103</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】 災害時に市民の安全・安心を確保するため、耐震診断結果により、耐震基準を満たしていない公共施設の耐震化を図り、災害に強いまちづくりを推進する。</p> <p>【事業の成果】 鳥取市民体育館等あり方検討委員会より提言書（平成30年3月）の提出を受けた。</p> <p>【今後の課題・方向性】 耐震性を満たしていない公共施設の耐震化は急がれる課題であるが、公共施設の経営基本方針及び再配置計画等に基づく今後の施設のあり方検討が必要であるため方針決定までに時間を要する。耐震改修の必要な施設は老朽化も激しく、大規模改修も検討する必要がある。鳥取市民体育館等あり方検討委員会より提出された提言書（平成30年3月）を基に、統廃合、他施設との複合化等を踏まえた地区体育館等のあり方について、横断的な検討体制を構築し、地域の実情に合わせたあり方を検証していく。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	体育館耐震改修実績	100%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input checked="" type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>鳥取市民体育館等あり方検討委員会より提出された提言書（平成30年3月）を基に、統廃合、他施設との複合化等を踏まえた地区体育館等のあり方について、横断的な検討体制を構築し、地域の実情に合わせたあり方を検証していく。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	003100	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	サッカー場整備事業		所属名	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課

## 1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	10	名称	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち	事業区分名称	事業期間	全期
	政策	01		豊かな心をもった、たくましいひとづくり	根拠法令、 根拠計画等		
	施策	1103		スポーツ・レクリエーションの振興			
	目標の種類		平成28年度	平成32年度			
目標の 実施の 目標	市民体育祭		25,000人	25,000人	事業分類区分	建設、整備	
	スポーツレクリエーション祭		1,200人	1,200人	運営方法	直営	
	鳥取マラソン大会		5,000人	5,000人	会計区分	一般会計	
予算	予算事業名	サッカー場整備費			予算事業コード	01-09-05-05-08-01	

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	とりぎんバードスタジアム、若葉台スポーツセンター
意図 (どのような状態 にするために)	2020年東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプ誘致を後押しする。また、観客・利用者の利便性や試合のエンターテインメント性を高める。
手段 (どうするのか)	改修、設備の拡充

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①観客、利用者の利便性を高めるとともに、国際化に適したスタジアムへの整備の促進	①観客、利用者の利便性を高める	①国際化に適したスタジアムへの整備の促進	<未定>	<未定>	
	年度別実績	①トイレ洋式化 ・バードスタジアム	①観客、利用者の利便性を高める ・バードスタジアム ・防鳥対策改修 ・若葉台スポーツセンター トレーニング室鏡 テント				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	9,969	4,427	0	0	0	
	直接経費 A	7,081	1,499	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	7,080	1,499	0	0	0
	一般財源	1	0	0	0	0	
人件費 B	2,888	2,928	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.40	0.40	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
活動指標	1	整備事業数	件	目標	1	3	1	0	0
		実績		1	3	0	0	0	
	(指標の説明)								
2		目標		0	0	0	0	0	0
		実績		0	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3		目標		0	0	0	0	0	0
		実績		0	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】施設係 0857-20-3373</p> <p>【10次総の施策体系】1103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：12月補正・P30（教011）</p> <p>【事業の概要】 観客、利用者の利便性を高めるとともに、国際化に適した高水準のスタジアムへの整備を行い、オリンピック、パラリンピックのキャンプ誘致活動の促進を図る。</p> <p>【事業の成果】 バードスタジアム防鳥対策改修及び若葉台スポーツセンターに鏡とテントを導入することにより、施設利用者の利便の向上を図った。</p> <p>【今後の課題・方向性】 Jリーグスタジアム基準による施設整備。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	整備事業数	100%	100%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>Jリーグスタジアム基準及び老朽化による施設整備は多額の費用が想定され、有利な財源確保の検討を要する。有利な財源を活用しながら施設利用者の利便性を優先に計画的に改修を行う必要があると考える。</p>		



# 事務事業評価シート

事務事業コード	003200	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	スポレク祭開催事業		所属名	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課

## 1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分			
	10	まちづくりの目標		事業期間	全期			
	01	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		根拠法令、 根拠計画等				
1103	豊かな心をもった、たくましいひとづくり							
目標の 施策の 目標	1103	スポーツ・レクリエーションの振興		事業分類区分	その他			
	目標の種類		平成28年度			平成32年度		
	市民体育祭		25,000人			25,000人	運営方法	外部委託
	スポーツレクリエーション祭		1,200人			1,200人	会計区分	一般会計
鳥取マラソン大会		5,000人	5,000人					
予算	予算事業名	スポレク祭開催費		予算事業コード	01-09-05-04-10-04			

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民
意図 (どのような状態 にするために)	年齢・性別を問わず、気軽にスポーツに親しめる機会を提供する。
手段 (どうするのか)	年齢・性別を問わず、気軽にスポーツに親しめる機会を提供する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①鳥取市スポーツレクリエーション祭の開催	①鳥取市スポーツレクリエーション祭の開催	①鳥取市スポーツレクリエーション祭の開催	①鳥取市スポーツレクリエーション祭の開催	①鳥取市スポーツレクリエーション祭の開催	
	年度別実績	①鳥取市スポーツレクリエーション祭の開催 ・種目数 14種目 ・参加者 904人	①鳥取市スポーツレクリエーション祭の開催 ・種目数 14種目 ・参加者 1,003人				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	2,101	2,144	0	0	0	
	直接経費 A	657	680	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	657	680	0	0	0	
人件費 B	1,444	1,464	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
活動指標	1	鳥取市スポーツレクリエーション祭参加者数	人	目標	1200	1200	1200	1200	0
		実績		904	1003	0	0	0	
	(指標の説明) 鳥取市スポーツレクリエーション祭に参加する人数								
2	鳥取市スポーツレクリエーション祭参加者の満足度		%	目標	90	95	95	95	0
				実績	94.8	97.9	0	0	0
	(指標の説明) アンケート調査で中程度の評価より高い回答をした参加者の割合								
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 スポーツ振興係 0857-20-3371</p> <p>【10次総の施策体系】 1103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算</p> <p>【事業の概要】 鳥取市スポーツレクリエーション祭は、生涯スポーツの普及に伴い、それまで行っていた壮年テニス大会等を統合して平成29年度から始まった大会である。校区別に勝敗を競う市民体育祭とは異なり、市民誰もが気軽に参加できるニュースポーツ等を中心として開催している。</p> <p>【事業の成果】 多くの市民が気軽に参加できるスポーツイベントとして、生涯スポーツの普及や振興を図った。 平成27年度 13種目 169チーム 926人 平成28年度 14種目 150チーム 904人 平成29年度 14種目 188チーム 1,003人</p> <p>【今後の課題・方向性】 市民の健康維持・促進のためにも、事業を継続して行っていく。今後は、障がいのある方や高齢者も気兼ねなく参加ができるような仕組みづくりを構築する必要がある。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	鳥取市スポーツレクリエーション祭参加者数	75%	84%			
	2	鳥取市スポーツレクリエーション祭参加者の満足度	105%	103%			
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>生涯スポーツ等の普及・推進に寄与している大会であり、参加者が年々減少傾向にあるため、種目や運営方法等の見直しを行い、参加者のニーズに合った大会となるよう検討しながら継続実施する。</p>	

# 事務事業評価シート

事務事業コード	003300	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	鳥取マラソン開催事業		所属名	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課

## 1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称	事業区分名称	区分	
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち	事業期間	全期	
	政策	01	豊かな心をもった、たくましいひとづくり	根拠法令、 根拠計画等		
施策	1103	スポーツ・レクリエーションの振興				
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度		
	市民体育祭		25,000人	25,000人	事業分類区分	ソフト(任意)
	スポーツレクリエーション祭		1,200人	1,200人	運営方法	その他
予算	予算事業名	鳥取マラソン開催費		会計区分	一般会計	
				予算事業コード	01-09-05-04-48-01	

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民（県内外問わず）
意図 (どのような状態 にするために)	多くの方へマラソンの魅力を伝えるとともに、観光地のPRや、おもてなしによる鳥取市のイメージアップを図り、全国へ向けた情報発信をする。
手段 (どうするのか)	県や観光・経済団体などと連携しながら、市内各地の観光名所等を巡るフルマラソン大会を開催する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①実行委員会の開催 ②大会実施	平成29年度 ①実行委員会の開催 ②大会実施	平成30年度 ①実行委員会の開催 ②大会実施	平成31年度 ①実行委員会の開催 ②大会実施	平成32年度 ①実行委員会の開催 ②大会実施	
	年度別実績	①実行委員会の設立及び開催(年1回) ②大会実施(年1回) 参加者4,063人	①実行委員会の設立及び開催(年1回) ②大会実施(年1回) 参加者4,272人				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	9,666	9,696	0	0	0	
	直接経費 A	7,500	7,500	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	7,500	7,500	0	0	0		
人件費 B	2,166	2,196	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.30	0.30	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	鳥取マラソン参加者数	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
			人	目標	5000	5000	5000	5000	5000
				実績	4063	4272	0	0	0
		(指標の説明) 鳥取マラソンに参加する人数(最大目標)							
2	鳥取マラソンへの県外からの参加者数	人	目標	1152	1152	1152	1152	1152	
			実績	2171	2226	0	0	0	
		(指標の説明) 鳥取マラソンに県外から参加する人数							
3			目標	0	0	0	0	0	
			実績	0	0	0	0	0	
		(指標の説明)							

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 スポーツ振興係 0857-20-3371</p> <p>【10次総の施策体系】 1103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P249（教072）</p> <p>【事業の概要】 県内唯一のフルマラソン大会である『鳥取マラソン』を開催する。</p> <p>【事業の成果】 マラソン大会への参加者は年々増加傾向にあり、鳥取市のアピールもできている。 (実績) 平成27年度 エントリー数 3,691人 平成28年度 エントリー数 4,063人 平成29年度 エントリー数 4,272人</p> <p>【今後の課題・方向性】 交通規制等各所と連携をとりながら、毎年の反省事項を解消し、運営体制を充実させる。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標 達成 率	1	鳥取マラソン参加者数	81%	85%			
	2	鳥取マラソンへの県外からの参加者数	188%	193%			
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>年々参加者が増加傾向にあり、鳥取市を全国にアピールできる大会へと成長しつつある。今後も、主催である鳥取県、鳥取陸上競技協会、新日本海新聞社とともに運営体制を充実させ、参加者の増加につなげるよう継続する。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	003400	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	市民体育祭開催事業		所属名	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課

## 1. 基本情報

位置づけ の 目標の 実施の 目標の 予算	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	01	豊かな心をもった、たくましいひとづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	1103	スポーツ・レクリエーションの振興			
目標の種類			平成28年度	平成32年度	事業分類区分	その他
市民体育祭			25,000人	25,000人	運営方法	外部委託
スポーツレクリエーション祭			1,200人	1,200人	会計区分	一般会計
鳥取マラソン大会			5,000人	5,000人	予算事業コード	01-09-05-04-09-01
予算事業名 市民体育祭開催費						

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民及び鳥取市各地域
意図 (どのような状態 にするために)	生涯スポーツの普及推進を図るほか、地域のつながりや一体感の醸成、活力のあるまちづくりに向け、市民総スポーツ運動の実現をめざす。
手段 (どうするのか)	小学校区対抗により得点を競い合う、市民体育祭を開催する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①市民体育祭の開催	平成29年度 ①市民体育祭の開催	平成30年度 ①市民体育祭の開催	平成31年度 ①市民体育祭の開催	平成32年度 ①市民体育祭の開催	
	年度別実績	①市民体育祭の開催 参加者延べ23,480人 参加種目延べ463種目	①市民体育祭の開催 参加者延べ23,314人 参加種目延べ461種目				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	4,218	5,434	0	0	0	
	直接経費 A	2,052	3,238	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	2,052	3,238	0	0	0	
人件費 B	2,166	2,196	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.30	0.30	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	参加人員	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
			人		25000 実績 23480	25000 実績 23314	25000 実績 0	25000 実績 0	25000 実績 0	
	(指標の説明) 市民体育祭に参加する人数									
	2	各校区の延べ参加種目数	種目	目標	528	528	528	528	528	
				実績	463	461	0	0	0	
	(指標の説明) 各校区の参加種目の合計(全校区が全種目に参加した場合、528種目)									
3			目標	0	0	0	0	0		
			実績	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 スポーツ振興係 0857-20-3371</p> <p>【10次総の施策体系】 1103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P249（教071）</p> <p>【事業の概要】 鳥取市民体育祭は、昭和33年に市制70周年記念事業として始まった。44の小学校区対抗で約半年間にわたり、15種目の競技を行い得点を競うもので、選手・役員・応援に多くの市民が参加する全国でもあまり例を見ない本市最大のスポーツ行事である。</p> <p>【事業の成果】 鳥取市の掲げる市民総スポーツ運動の中核となる事業であり、生涯スポーツの推進はもとより、小学校区対抗とすることで地域のつながりや一体感を醸成し、活力のあるまちづくりに寄与している。</p> <p>(実績) 参加者数 (選手、役員、応援等含む延べ人数) 平成27年度 23, 713人 平成28年度 23, 480人 平成29年度 23, 314人</p> <p>経費内訳：大会運営委託料、競技用品、会場借上料、表彰関係品、プログラム印刷 その他消耗品等</p> <p>【今後の課題・方向性】 競技の運営方法や開催日程等、地域体育会等の意見を反映し、参加者、参加校区の増加に向け、各種目の実施要領等の見直しを行っていく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標 達成 率	1	参加人員	94%	93%			
	2	各校区の延べ参加種目数	88%	87%			
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>年々参加者が高齢化の傾向にあり、若年層の参加者確保に苦慮している現状が見受けられる。今後は、学生・生徒も参加できるよう関係団体と日程・実施方法など検討し、より多くの方が参加できるように継続実施する。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	003500	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	ガイナレ効果による鳥取力向上事業		所属名	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課

## 1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	01	豊かな心をもった、たくましいひとづくり		根拠法令、 根拠計画等	鳥取市街なか駐車場サポーター 利用促進補助金交付要綱
	施策	1103	スポーツ・レクリエーションの振興			
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	市民体育祭		25,000人	25,000人	運営方法	補助金交付
	スポーツレクリエーション祭		1,200人	1,200人	会計区分	一般会計
	鳥取マラソン大会		5,000人	5,000人		
予算	予算事業名	ガイナレ鳥取力向上事業費		予算事業コード	01-02-01-07-01-36	

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	県内外のサポーター
意図 (どのような状態 にするために)	ホームゲームでの観客満足度を最大限に高め、「みるスポーツ」を通じたスポーツ交流の拡大を目指す。また、地域貢献活動を通し、青少年の健全育成やスポーツ振興を図る。
手段 (どうするのか)	バードスタジアム内でのおもてなし体制整備の推進及びホームゲーム時の総合的な交通対策を推進する。また、県内唯一のプロスポーツクラブである「ガイナレ鳥取」と連携し、親子サッカー教室などスポーツ機会を提供する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
		①観客輸送補助金 ②街なか駐車場サポーター利用促進補助金 ③街なか駐車場利用促進看板設置委託 ④スタジアムおもてなし向上事業補助金 ⑤親子サッカー教室事業補助金	①観客輸送補助金 ②街なか駐車場サポーター利用促進補助金 ③街なか駐車場利用促進看板設置委託 ④スタジアムおもてなし向上事業補助金 ⑤親子サッカー教室事業補助金	①観客輸送補助金 ②街なか駐車場サポーター利用促進補助金 ③街なか駐車場利用促進看板設置委託 ④スタジアムおもてなし向上事業補助金 ⑤親子サッカー教室事業補助金	①観客輸送補助金 ②街なか駐車場サポーター利用促進補助金 ③街なか駐車場利用促進看板設置委託 ④スタジアムおもてなし向上事業補助金 ⑤親子サッカー教室事業補助金	①観客輸送補助金 ②街なか駐車場サポーター利用促進補助金 ③街なか駐車場利用促進看板設置委託 ④スタジアムおもてなし向上事業補助金 ⑤親子サッカー教室事業補助金	①観客輸送補助金 ②街なか駐車場サポーター利用促進補助金 ③街なか駐車場利用促進看板設置委託 ④スタジアムおもてなし向上事業補助金 ⑤親子サッカー教室事業補助金	①観客輸送補助金 ②街なか駐車場サポーター利用促進補助金 ③街なか駐車場利用促進看板設置委託 ④スタジアムおもてなし向上事業補助金 ⑤親子サッカー教室事業補助金
年度別実績	①シャトルバス運行延べ14本/試合 ②協力駐車場利用223件に無料駐車券配布 ③協力駐車場案内看板設置 ④おもてなし体制整備 ⑤開催27回、参加472人	①シャトルバス運行延べ14本/試合 ②協力駐車場利用147件に無料駐車券配布 ③協力駐車場案内看板設置 ④おもてなし体制整備 ⑤開催26回、参加566人						
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
事業費	事業費(A+B)		5,257	4,841	0	0	0	
	直接経費 A		3,813	3,377	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県		0	0	0	0	0
		地方債		0	0	0	0	0
		その他		3,240	3,247	0	0	0
一般財源		573	130	0	0	0		
人件費 B		1,444	1,464	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員		0.20	0.20	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
				1	観戦者数	人	目標 3000	実績 1951
2	(指標の説明) バードスタジアム開催ホームゲーム観戦者数(1試合平均)	目標		0	0	0	0	0
		実績		0	0	0	0	0
3	(指標の説明)	目標		0	0	0	0	0
		実績		0	0	0	0	0

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 スポーツ振興係 0857-20-3371</p> <p>【10次総の施策体系】 1103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P242(教058)</p> <p>【事業の概要】 プロスポーツチームである『ガイナレ鳥取』を活かして、チームと地域の相互発展を図り、地域スポーツの振興を目的に各種事業を実施する。</p> <p>【事業の成果】 ホームゲーム開催時の総合的な交通対策、鳥取市の情報発信、スタジアム内のおもてなし向上、市内での消費誘導などの活動を実施した。 アウェイからの来場者に対して、市内観光地と連携したイベントや観光PRを行い、観光地への誘客を行った。 ・平成27年度観客動員数 38,637人(うちアウェイ観客数 1,445人) ・平成28年度観客動員数 28,471人 ・平成29年度観客動員数 24,938人 補助金名：鳥取市営サッカー場観客輸送支援事業費補助金、鳥取市街なか駐車場サポーター利用促進事業補助金、鳥取市営サッカー場周辺交通誘導警備事業費補助金、バードスタジアムおもてなし向上事業補助金、鳥取市ガイナレ効果による地域力向上事業費補助金、鳥取市親子サッカー教室事業費補助金 交付先：(株)SC鳥取ほか</p> <p>【今後の課題・方向性】 ガイナレ鳥取を活用し「みるスポーツ」を通じたスポーツの魅力がより伝わるよう、観客満足度向上に向けた取り組みを行う。 ※その他財源の寄付金は、ガイナレ鳥取WAONカード寄付金 その他財源の諸収入は、バードスタジアム広告料</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	観戦者数	65%	54%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%未満：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	J3降格以降、アウェイサポーター来場者数も含め観客動員数が減少している。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>県内唯一のプロスポーツチームであるガイナレ鳥取は青少年の健全育成やスポーツ振興に大きな役割を果たしている。地域貢献活動などを通じて地域とチームの相互発展を図り、地域スポーツの振興に取り組む。</p>		



# 事務事業評価シート

事務事業コード	003600	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	姫路市スポーツ大会開催事業		所属名	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課

## 1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	01	豊かな心をもった、たくましいひとづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	1103	スポーツ・レクリエーションの振興			
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	市民体育祭		25,000人	25,000人	運営方法	直営
	スポーツレクリエーション祭		1,200人	1,200人	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	姫路市スポーツ大会開催費		予算事業コード	01-09-05-04-10-01	

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市及び姫路市の市民
意図 (どのような状態 にするために)	昭和47年に姉妹都市提携を結んで以来、各分野に渡って交流を広げている姫路市との一層の親善と友好を深める。
手段 (どうするのか)	会場地を持ち回りでスポーツ交歓大会を開催し、役員・選手が相互訪問する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①スポーツ交歓大会の実施(姫路市開催)	①スポーツ交歓大会の実施(鳥取市開催)	①スポーツ交歓大会の実施(姫路市開催)	①スポーツ交歓大会の実施(鳥取市開催)	①スポーツ交歓大会の実施(姫路市開催)	
	年度別実績	①スポーツ交歓大会の実施(姫路市にて4種開催) ○水泳 ○新体操 ○ボウリング ○グラウンド・ゴルフ	①スポーツ交歓大会の実施(鳥取市にて8種開催) バスケットボール、弓道、ソフトボール、硬式テニス、ゲートボール、卓球、バドミントン、サッカー				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	1,076	2,269	0	0	0	
	直接経費 A	354	805	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	354	805	0	0	0		
人件費 B	722	1,464	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.20	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
活動指標	1	姉妹都市(鳥取市=姫路市)親善スポーツ交歓大会参加者の満足度	%	目標	80	85	90	90	0
				実績	76.1	77.5	0	0	0
	(指標の説明) アンケート調査で中程度の評価より高い回答をした参加者の割合								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 スポーツ振興係 0857-20-3371</p> <p>【10次総の施策体系】 1103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・</p> <p>【事業の概要】 鳥取市と姫路市は、昭和47年に姉妹都市提携を結んで以来、各分野に渡って交流を広げてきた。スポーツにおいても、昭和52年から毎年、4種目程度の種目の役員・選手が相互訪問し、交流を深めている。</p> <p>【事業の成果】 平成29年度は鳥取市で開催し、姫路市の役員・選手団が鳥取市を訪問し、大会を実施した。</p> <p>平成27年度 会場：鳥取市 実施種目：弓道、バレーボール、軟式野球、テニス 平成28年度 会場：姫路市 実施種目：水泳、新体操、ボウリング、グラウンド・ゴルフ 平成29年度 会場：鳥取市 実施種目：バスケットボール、弓道、ソフトボール、硬式テニス、ゲートボール、卓球、バドミントン、サッカー</p> <p>【今後の課題・方向性】 姉妹都市交流の一環として効果的な事業となっている。各競技に幅広い年齢層が参加することから、生涯スポーツの推進とスポーツ交流人口の拡大を図るため、今後も継続すべきと考える。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	姉妹都市(鳥取市=姫路市)親善スポーツ交歓大会参加者の満足度	95%	91%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>幅広い年代及び他地域・他種目の選手と交流することのできる数少ない大会である。姫路市と本市の交流促進に大きく寄与する事業であり、本市のスポーツ力の向上につながる事業のため、継続実施すべきと考える。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	003700	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	キャンプ地誘致事業		所属名	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課

## 1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成29年度 ~ 全期
	政策	01	豊かな心をもった、たくましいひとづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	1103	スポーツ・レクリエーションの振興			
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	市民体育祭		25,000人	25,000人	運営方法	その他
	スポーツレクリエーション祭		1,200人	1,200人	会計区分	一般会計
	鳥取マラソン大会		5,000人	5,000人	予算事業コード	01-09-05-04-63-01
予算	予算事業名	キャンプ地誘致推進事業費			予算事業コード	01-09-05-04-63-01

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	キャンプ、合宿、全国規模のスポーツ大会等
意図 (どのような状態 にするために)	2020年の東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプ地誘致に向けて実績作りを図る。
手段 (どうするのか)	積極的に誘致し、開催する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①卓球全日本ホープス ナショナルチーム強化 合宿の受け入れ	①卓球全日本ホープス ナショナルチーム強化 合宿の受け入れ	①合宿受入 ②大規模大会等の開催	①合宿受入 ②大規模大会等の開催	①合宿受入 ②大規模大会等の開催	
	年度別実績	①卓球全日本ホープス ナショナルチーム強化 合宿の受け入れ	①卓球全日本ホープス ナショナルチーム強化 合宿の受け入れ ②ジャマイカチームの 事前キャンプ実施決定				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	14,554	5,437	0	0	0	
	直接経費 A	10,944	1,777	0	0	0	
	直接経 費の財 源内訳	国・県	0	500	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	7,370	0	0	0	0
	一般財源	3,574	1,277	0	0	0	
人件費 B	3,610	3,660	0	0	0		
職員数の 内訳	正規職員	0.50	0.50	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
活動 指標	1	キャンプ等の誘致件数	件	目標	1	1	1	1	1
		実績		1	1	0	0	0	
	(指標の説明) 全国規模のスポーツ大会やキャンプ・合宿等の誘致件数								
2		目標			0	0	0	0	0
		実績		0	0	0	0	0	
(指標の説明)									
3		目標			0	0	0	0	0
		実績		0	0	0	0	0	
(指標の説明)									

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 スポーツ振興係 0857-20-3371</p> <p>【10次総の施策体系】 1103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P250（教074）</p> <p>【事業の概要】 2020東京オリンピック・パラリンピックキャンプ地誘致に向けて機動的に活動するため、県・市・関係競技団体・体育協会などで構成する誘致推進委員会に参画するとともに、会場地としてキャンプ等を受け入れるための実施委員会を組織し、キャンプ等を円滑に実施することで、東京オリンピック・パラリンピックでのキャンプ等誘致に道筋を付ける。</p> <p>【事業の成果】 平成29年度 ・卓球全日本ホープス強化合宿の実施（負担金500千円）平成29年6月19日～23日 ・第36回中国マスターズ陸上競技選手権大会（補助金100千円）平成29年7月29日～30日 平成28年度 ・鳥取市東京オリ・パラキャンプ実施委員会関係 （1）卓球全日本ホープス強化合宿の実施（負担金500千円）平成28年6月6日～10日 ・全国規模のスポーツ大会開催運営補助 （1）2016中国・四国障害者陸上競技大会（補助金186千円）平成28年4月16日～17日 （2）第27回日本パラ陸上競技選手権大会（補助金3,110千円）平成28年4月30日～5月1日 ・鳥取市営サッカー場バードスタジアム20周年記念事業（委託料7,370千円） （1）U-16インターナショナルリーグカップ 2016 Presented by JFA（平成28年6月22日～26日） （2）日本女子サッカー（なでしこ）リーグ公式戦（平成28年10月9日）</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	キャンプ等の誘致件数	100%	100%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%～150%未満:上回る」、「80%～100%未満:目標どおり」、「50%～80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了			<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合			<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了		
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>ジャマイカ陸上チームの事前キャンプ地として鳥取市が決定した。陸上以外の種目についても誘致成功に向けて、実績を積み上げていきたい。</p>							

# 事務事業評価シート

事務事業コード	003800	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	バードスタジアム有効活用推進事業		所属名	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課

## 1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称	事業区分名称	区分	
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち	事業期間	平成28年度 ~ 平成29年度	
	政策	01	豊かな心をもった、たくましいひとづくり	根拠法令、 根拠計画等		
	施策	1103	スポーツ・レクリエーションの振興			
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度		
	市民体育祭		25,000人	25,000人	事業分類区分	ソフト(任意)
	スポーツレクリエーション祭		1,200人	1,200人	運営方法	直営
	鳥取マラソン大会		5,000人	5,000人	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	【政策提案】バードスタジアム有効活用推進事業費		予算事業コード	01-09-05-05-03-02	

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	バードスタジアム (公共施設)
意図 (どのような状態 にするために)	施設の設置目的外の利活用促進
手段 (どうするのか)	施設設備、備品の利活用の可能性検証及び整備

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①国の交付金を活用したイベント実施 ②イベント環境の整備	①前年度事業の成果とりまとめ、結果分析	≪平成29年度で事業完了予定≫	≪平成29年度で事業完了予定≫	≪平成29年度で事業完了予定≫	
	年度別実績	①サッカーの試合以外のイベント実施 ・公募事業3事業実施 ・ガイナーレ公式戦に併せてイベント実施 ②環境整備 ・総合案内、イベント実施に活用可能な簡易多目的ブース設置 ・音響設備設置	①結果分析により、バードスタジアムの有効利活用には中核市移行に伴い、連携中核都市圏域全体が一体となって取り組むスポーツ大会を開催することが有効であるとし、平成30年度より駅伝大会を開催する。	≪平成29年度で事業完了予定≫	≪平成29年度で事業完了予定≫	≪平成29年度で事業完了予定≫	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	3,610	1,464	0	0	0	
	直接経費 A	0	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0
人件費 B	3,610	1,464	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.50	0.20	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
活動指標	1	イベント実施数	件	目標	4	1	0	0	0	
				実績	4	1	0	0	0	
	(指標の説明) バードスタジアムの設備等を活用したサッカー以外のイベント実施計画及び実施件数									
	2				目標	0	0	0	0	0
実績					0	0	0	0	0	
(指標の説明)										
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】施設係 0857-20-3373</p> <p>【10次総の施策体系】1103・5501</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】公共施設の設置目的外の利活用方法を検証し、まちのにぎわいの創出や利用頻度の増加、利用料収入の増加を図る。</p> <p>【事業の成果】結果分析により、バードスタジアムの有効利活用には、中核市移行に伴い、連携中枢都市圏域全体が一体となって取り組むスポーツ大会を開催することで、生涯スポーツの振興を図るとともに圏域内の交流を促進し、地域の活力向上を図ることとし、平成30年度よりバードスタジアムを起点としたマスターズ駅伝大会を開催(麒麟のまち交流スポーツ大会事業)することとした。</p> <p>【今後の課題・方向性】平成29年度をもって完了し、麒麟のまち交流スポーツ大会事業に移行する。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	イベント実施数	100%	100%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input checked="" type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント</p> <p>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	平成30年度より麒麟のまち交流スポーツ大会事業に移行し、本事業を完了する。		



5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 教育委員会事務局 国府町分室 0857-39-0563</p> <p>【10次総の施策体系】 1103</p> <p>【予算計上の経過】          予算事業別概要目次：当初予算・P261（支所005）</p> <p>【事業の概要】          〔補助金名〕 補助金名国府町万葉ウオークラリー大会補助金          〔目的〕 万葉ウオークラリー大会は、国府地域の豊かな自然と豊富な文化財を体験しながら、心と身体の健康づくりができるイベントとして定着している。          大人から子どもまでが気軽に参加できる自然体験型のイベントとして幅広い参加者を得て開催されており、地域の観光振興の推進はもとより、歴史と文化の町“こくふ”PRに寄与している。</p> <p>〔実施内容〕          主催 鳥取市国府町万葉ウオークラリー大会実行委員会          参加料 200円（中学生以下、65歳以上無料）          期日 平成29年10月7日（土）          場所 国府町成器地区</p> <p>【事業の成果】          （実績） H27年度 264千円（参加者数51チーム、201人）          H28年度 264千円（参加者数41チーム、152人）          H29年度 264千円（参加者数40チーム、149人）</p> <p>【今後の課題】          国府地域の参加者に加え、鳥取市全域の幅広い層に普及するよう、内容の充実を図る。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	大会参加者数	84%	75%			
	2	参加チーム数	82%	77%			
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%未満：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>数値は前年を下回ったが、例年一定数の参加者があり、継続実施する中で更なる普及に努めたい。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント          (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>事業の継続を望む声が多数あるので、継続実施をする中で更なる普及の方法を検討したい。</p>		



# 事務事業評価シート

事務事業コード	003902	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	スポーツイベント支援事業(鳥取砂丘らっきょう花マラソン)		所属名	教育委員会事務局 教育委員会事務局福部町分室

## 1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	01	豊かな心をもった、たくましいひとづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	1103	スポーツ・レクリエーションの振興			
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	市民体育祭		25,000人	25,000人	運営方法	補助金交付
	スポーツレクリエーション祭		1,200人	1,200人	会計区分	一般会計
	鳥取マラソン大会		5,000人	5,000人	予算事業コード	01-09-05-04-35-01
予算	予算事業名	鳥取砂丘らっきょう花マラソン開催費			予算事業コード	01-09-05-04-35-01

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民全般(市外、県外含む)
意図 (どのような状態 にするために)	マラソンによる市民の健康増進を図るとともに、地域の魅力をPRする。
手段 (どうするのか)	大会内容の充実を図るとともに、大会の告知に努める。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①鳥取砂丘らっきょう花マラソン大会開催費助成	①鳥取砂丘らっきょう花マラソン大会開催費助成	①鳥取砂丘らっきょう花マラソン大会開催費助成	①鳥取砂丘らっきょう花マラソン大会開催費助成	①鳥取砂丘らっきょう花マラソン大会開催費助成	
	年度別実績	①鳥取砂丘らっきょう花マラソン大会開催費助成	①鳥取砂丘らっきょう花マラソン大会開催費助成				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	5,096	5,072	0	0	0	
	直接経費 A	2,930	2,876	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	801	467	0	0	0
	一般財源	2,129	2,409	0	0	0	
人件費 B	2,166	2,196	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.30	0.30	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
活動指標	1	参加者数	人	目標	1500	1500	1500	1500	1500
		実績		1609	1752	0	0	0	
	(指標の説明) 大会に申し込みした人数								
2		目標	0	0	0	0	0	0	0
		実績	0	0	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3		目標	0	0	0	0	0	0	0
		実績	0	0	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 教育委員会事務局 福部町分室 0857-75-2811</p> <p>【10次総の施策体系】 1103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P262（支所008）</p> <p>【事業の概要】 らっきょうの花が咲く10月下旬の日曜日にマラソン大会を開催する。</p> <p>【事業の成果】 平成27年度実績5,367千円 参加者1,450人 平成28年度実績2,930千円 参加者1,609人 平成29年度実績2,876千円 参加者1,752人 平成28年度より補助金</p> <p>【今後の課題・方向性】 28年度より直営方式から地域団体運営方式に変更し、補助金、参加料、広告協賛金で運営を行った。今後は、参加料、協賛金の維持に努め、健全な運営を行う。</p> <p>※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標 達成 率	1	参加者数	107%	117%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>福部町を代表する大きなイベントであり、地元の関係団体で構成する実行委員会が運営する方式となり、より地元で愛されるイベントとなっている。今後とも参加者の増加、広告協賛金の増加を図り、大会内容の見直しを行いながら、健全な大会運営を目指したい。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	003903	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	スポーツイベント支援事業(フライトフェスティバル)		所属名	河原町総合支所 河原町総合支所地域振興課	

## 1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成28年度 ~ 平成32年度
	政策	01	豊かな心をもった、たくましいひとづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	1103	スポーツ・レクリエーションの振興			
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	市民体育祭		25,000人	25,000人	運営方法	補助金交付
	スポーツレクリエーション祭		1,200人	1,200人	会計区分	一般会計
	鳥取マラソン大会		5,000人	5,000人	予算事業コード	01-06-01-03-03-22
予算	予算事業名	フライトフェスティバル事業費			予算事業コード	01-06-01-03-03-22

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	霊石山を有する、河原地域
意図 (どのような状態 にするために)	ジオパークエリアでもある当地域をスカイスポーツのメッカとして発展させ、知名度アップ、地域振興に寄与するため
手段 (どうするのか)	フライトフェスティバルを開催する

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①フライトフェスティバル開催補助	平成29年度 ①フライトフェスティバル開催補助	平成30年度 ①フライトフェスティバル開催補助	平成31年度 ①フライトフェスティバル開催補助	平成32年度 ①フライトフェスティバル開催補助	
	年度別実績	①未実施	①フライトフェスティバル(10月21日開催)				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	2,166	2,546	0	0	0	
	直接経費 A	0	350	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	350	0	0	0
人件費 B	2,166	2,196	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.30	0.30	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	競技参加者	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
			人	目標	50	50	50	50	50	
			実績	0	42	0	0	0	0	
	(指標の説明)									
	2		目標	0	0	0	0	0	0	
			実績	0	0	0	0	0	0	
		(指標の説明)								
	3		目標	0	0	0	0	0	0	
			実績	0	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	【問合せ先】 河原町総合支所 地域振興課 0858-76-3111
	【10次総の施策体系】 3202
	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次:当初予算・P265(支所013)
	【事業の概要】 霊石山と千代川という立地条件を活かしたスカイスポーツの振興は、河原のまちづくりイベントとして定着している。全国に鳥取のかわはらと霊石山フライトエリアを広くPRするとともに、地元への経済効果、県内外と地元の交流が期待される。 補助金名 フライトフェスティバル開催事業補助金 補助対象者 八上姫ジャパンレディースカップ実行委員会
	【事業の内容・実績】 平成27年度 350千円 参加者49名 平成28年度 主催者の都合により実施せず(予算執行なし) 平成29年度 350千円 参加者42名
【今後の課題・方向性】 ジオパークエリア「霊石山」の観光振興のため参加者の増を図る必要もあるが、実施団体が自立して自主運営することが望ましい。	

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	競技参加者		84%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<b>年度計画の進捗度</b>  <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<b>事業の成果</b>  <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合		<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
	<b>担当課長の評価コメント</b> <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>近年、スカイスポーツの競技人口減少に伴い、その活動成果等が見えにくい部分もある。ジオパークエリアである霊石山で行われるこのフェスティバルは意義があると考えるが、今後、地域との連携や観光エリアとして効果的な開催が必要と考えられる。また、毎年度内容を検証し、実施団体が自立して自主運営していく必要がある。</small>				

# 事務事業評価シート

事務事業コード	003904	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	スポーツイベント支援事業(河原町民スポーツの日)		所屬名	河原町総合支所 河原町総合支所地域振興課	

## 1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	01	豊かな心をもった、たくましいひとづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	1103	スポーツ・レクリエーションの振興			
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	市民体育祭		25,000人	25,000人	運営方法	直営
	スポーツレクリエーション祭		1,200人	1,200人	会計区分	一般会計
	鳥取マラソン大会		5,000人	5,000人	予算事業コード	01-09-05-04-10-12
予算	予算事業名	町民スポーツの日開催費			予算事業コード	01-09-05-04-10-12

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	河原地域市民を対象として健康増進及び生涯スポーツの普及拡大を願い、スポーツを楽しむ日として「スポーツの日」を設け、レクリエーション・スポーツ実施する。
意図 (どのような状態にするために)	レクリエーションスポーツ大会を実施し、健康スポーツの日常生活定着を図る。
手段 (どうするのか)	健康増進及び生涯スポーツの普及拡大を図る。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①グラウンドゴルフ大会の開催	平成29年度 ①グラウンドゴルフ大会の開催	平成30年度 ①グラウンドゴルフ大会の開催	平成31年度 ①グラウンドゴルフ大会の開催	平成32年度 ①グラウンドゴルフ大会の開催	
	年度別実績	①グラウンドゴルフ大会(6月11日開催)	①グラウンドゴルフ大会(6月3日開催)				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	24,053	24,360	0	0	0	
	直接経費 A	146	131	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	146	131	0	0	0
人件費 B	23,907	24,229	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	3.00	3.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	参加者数	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
		(指標の説明)	人	目標	160	160	160	160	160
	2	目標	0	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	0	
	3	目標	0	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	0	

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 教育委員会事務局 河原町分室 0858-76-3122</p> <p>【10次総の施策体系】 1103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P265（支所014）</p> <p>【事業の概要】（地域振興特定予算） 平成12年度より実施。河原地域市民を対象として健康増進及び生涯スポーツの普及拡大を願い、子どもから高齢者までスポーツを楽しむ日として「町民スポーツの日」を設け、レクリエーションスポーツ大会（グラウンドゴルフ大会）を実施する。レクスポーツの日常生活への定着化により健康増進を目指す。</p> <p>【事業の成果】 平成27年度 146千円 6月 7日 参加者148人 平成28年度 146千円 6月11日 参加者160人 平成29年度 131千円 6月 3日 参加者127人</p> <p>【今後の課題・方向性】 高齢者が生きがいをもって健康に過ごせるまちを目指し今後も引き続き実施する。</p>

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	参加者数	100%	79%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>市長を大会長とする「河原地域市民スポーツの日」として定着し、今年度は127人の参加であった。種目については、誰でも気軽に参加できる「グラウンドゴルフ大会」を近年開催しているが、他の種目も視野にいれながら、今後も鳥取市体育協会河原町支部と協議・連携を図り、健康スポーツへの関心度の向上またスポーツ振興を図っていく必要がある。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	003905	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	スポーツイベント支援事業(流しびなマラニック大会)		所屬名	用瀬町総合支所 用瀬町総合支所地域振興課

## 1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	昭和63年度 ~ 全期
	政策	01	豊かな心をもった、たくましいひとづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	1103	スポーツ・レクリエーションの振興			
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	市民体育祭		25,000人	25,000人	運営方法	補助金交付
	スポーツレクリエーション祭		1,200人	1,200人	会計区分	一般会計
	鳥取マラソン大会		5,000人	5,000人	予算事業コード	01-09-05-04-10-08
予算	予算事業名	流しびなマラニック大会補助金			予算事業コード	01-09-05-04-10-08

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市民を始め県内外の健康志向の参加希望者
意図 (どのような状態 にするために)	自分の健康を振り返り、健康で人生を豊かに生きる素晴らしさを実感するとともに、市民相互の親睦と健全なスポーツの振興を図る。あわせて「流しびなの里もちがせ」を広く内外にPRする。
手段 (どうするのか)	自分の体力に合わせて走ったり歩いたりする。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①もちがせ流しびなマラニック大会開催補助	平成29年度 ①もちがせ流しびなマラニック大会開催補助	平成30年度 ①もちがせ流しびなマラニック大会開催補助	平成31年度 ①もちがせ流しびなマラニック大会開催補助	平成32年度 ①もちがせ流しびなマラニック大会開催補助	
	年度別実績	①補助交付によりもちがせ流しびなマラニック大会開催(5月15日) 参加者:1,582人	①補助交付によりもちがせ流しびなマラニック大会開催(5月21日) 参加者:1,519人				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	2,329	2,532	0	0	0	
	直接経費 A	2,112	2,312	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	587	929	0	0	0
	一般財源	1,525	1,383	0	0	0	
人件費 B	217	220	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.03	0.03	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	大会参加者数	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
			人	目標	1400	1400	1400	1400	1400	
			実績	1582	1519	0	0	0		
	(指標の説明) 大会参加者数									
	2		目標	0	0	0	0	0	0	
			実績	0	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										
3		目標	0	0	0	0	0	0		
		実績	0	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 教育委員会事務局 用瀬分室 0858-87-3787</p> <p>【10次総の施策体系】 1103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P267（支所018）</p> <p>【事業の概要】 市民相互の健康づくり、親睦及び健全なスポーツ活動の振興を図るとともに、「流しびなの里もちがせ」を広くPRすることを目的とする。 自分の体力に合わせて種目が選択でき、幅広い年齢層が参加している。 種目：マラソン 10km・5km・3km ウォーク 5km・3km</p> <p>【事業の成果】 もちがせ流しびなマラニック大会実行委員会に対し事業支援。          ≪実績≫         <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;"></td> <td style="width: 12.5%; text-align: center;">H27</td> <td style="width: 12.5%; text-align: center;">H28</td> <td style="width: 12.5%; text-align: center;">H29</td> <td style="width: 37.5%; text-align: right;">(H29年度開催日)</td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td style="text-align: right;">2,112千円</td> <td style="text-align: right;">2,112千円</td> <td style="text-align: right;">2,312千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>マラニック大会申込参加者数</td> <td style="text-align: right;">1,461人</td> <td style="text-align: right;">1,582人</td> <td style="text-align: right;">1,519人</td> <td style="text-align: right;">(H29.5.21)</td> </tr> </table> </p> <p>【今後の課題・方向性】 用瀬地域の活性化対策として、より一層の充実を図る。事業アンケートの結果は好評で、継続を望む意見が多数ある。</p> <p>※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。</p>		H27	H28	H29	(H29年度開催日)	補助金額	2,112千円	2,112千円	2,312千円		マラニック大会申込参加者数	1,461人	1,582人	1,519人	(H29.5.21)
	H27	H28	H29	(H29年度開催日)												
補助金額	2,112千円	2,112千円	2,312千円													
マラニック大会申込参加者数	1,461人	1,582人	1,519人	(H29.5.21)												

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	大会参加者数	113%	109%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度  <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
事業の成果  <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>目標を上回る参加者があり、県内外に恒例行事として広く周知されている。用瀬町をPRする良い機会であり継続して実施したい。参加者の増加に伴い事務負担が増加しており、事務の効率化を検討する。</small>		





5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 教育委員会事務局 気高町分室 0857-82-3158</p> <p>【10次総の施策体系】 1103</p> <p>【予算計上の通過】 予算事業別概要目次 当初予算、P273 (支所030)</p> <p>【事業の概要】 目的：市内の中学生にトップレベルのバレーボールの実践の機会を与え、技術力の向上とスポーツマン精神の高揚を図ると共に、県外選手との親睦を深める。 内容：鳥取市バレーボール協会主催により、中国、近畿地方の各県を代表する中学校の男女各12チームを迎え、リーグ戦、トーナメント戦を2日間にかけて行っている。</p> <p>【事業の成果】 開催地である気高町住民の関心も高く、バレーボールクラブの地元会員が中心となって大会運営に携わる事で、地域の活性化が図られている。また、選手、役員が、宿泊することによって、経済的効果もある。 参加チーム数 H27・男女各12チーム H28・男女各12チーム H29・男女各12チーム</p> <p>【今後の課題・方向性】 気高町農業者トレーニングセンター、青谷町農業者トレーニングセンターの2会場で開催したことにより、観客動員数が増え地域の活性化にもつながっていることから、今後も継続し実施する。地域の一大スポーツイベントとして今後も引き続き開催する。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	参加チーム数(参加人数)	100%	100%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>中学生に広くバレーボール協議の実践の機会を与えるとともに、技術の向上とスポーツマン精神の高揚を図り、心身ともに健全な中学生の育成を目的とする大会は、中学生のみならず県内外の選手、役員が気高町に宿泊すること、さらに地域情報が県内外に発信されるなど経済効果も十分に見込まれるため、今後も継続して支援していきたい。</p>	

# 事務事業評価シート

事務事業コード	003907	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	スポーツイベント支援事業(スポーツクラブ鹿の助委託)		所属名	教育委員会事務局 教育委員会事務局鹿野町分室

## 1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成16年度 ~ 全期
	政策	01	豊かな心をもった、たくましいひとづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	1103	スポーツ・レクリエーションの振興			
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	市民体育祭		25,000人	25,000人	運営方法	外部委託
	スポーツレクリエーション祭		1,200人	1,200人	会計区分	一般会計
	鳥取マラソン大会		5,000人	5,000人	予算事業コード	01-09-05-04-36-02
予算	予算事業名	スポーツクラブ鹿の助委託金			予算事業コード	01-09-05-04-36-02

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	一般住民
意図 (どのような状態 にするために)	健康増進
手段 (どうするのか)	健康志向型スポーツ教室の開催を委託（トレーニング機器・ストレッチ教室、ダンス教室、整体体操教室等）

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①健康づくりのための 教室開催を委託	平成29年度 ①健康づくりのための 教室開催を委託	平成30年度 ①健康づくりのための 教室開催を委託	平成31年度 ①健康づくりのための 教室開催を委託	平成32年度 ①健康づくりのための 教室開催を委託	
	年度別実績	①健康づくりのための 教室開催を委託 ・トレーニング機器講 習 ・ストレッチ教室 ・ダンス教室 ・水中ウォーキング教 室 ・整体体操教室等	①健康づくりのための 教室開催を委託 ・トレーニング機器講 習 ・ストレッチ教室 ・ダンス教室 ・水中ウォーキング教 室 ・整体体操教室等				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	339	340	0	0	0	
	直接経費 A	267	267	0	0	0	
	直接経 費の財 源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	267	267	0	0	0		
人件費 B	72	73	0	0	0		
職員数の 内訳	正規職員	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	スポーツ教室の開催(委託分)	教室	目標	7	8	7	9	10
		実績	7	8	0	0	0		
	(指標の説明) 各種スポーツ教室の充実								
	2	スポーツ教室の参加者(委託分)	人	目標	700	700	700	800	900
		実績	737	320	0	0	0		
	(指標の説明) 各種スポーツ教室等への参加人数(指導者派遣をしたイベントの参加人数を含む)								
3			目標	0	0	0	0	0	
			実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)									

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 教育委員会事務局 鹿野町分室 0857-84-2011</p> <p>【10次総の施策体系】 1103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P275（支所034）</p> <p>【事業の概要】 総合型地域スポーツクラブ「鹿の助スポーツクラブ」に、スポーツをしていない人でも気軽に参加できる教室、健康・体力づくりをメインテーマとしたスポーツ教室等の開催及びイベント等への指導者派遣を委託する。地域住民の健康増進と共に総合型地域スポーツクラブの育成を図る。          ≪主な事業内容≫ 健康・体力づくり教室の開催委託          （ストレッチ教室、柔道教室、トレーニングルーム等を利用した健康教室）</p> <p>【事業の成果】          H27年度 267千円 延べ2,470人 柔道、健康づくりピクス、トレーニング機器          H28年度 267千円 延べ 737人 トレーニング機器講習、ストレッチ教室、ダンス教室          水中ウォーキング教室、整体体操教室等          H29年度 267千円 延べ 320人 トレーニング機器講習、ストレッチ教室、ダンス教室          水中ウォーキング教室、整体体操教室、ニューススポーツイベント等</p> <p>【今後の課題・方向性】 地域住民の健康増進を図るため、引き続き多様な教室の開催を委託し、参加者数の増加を図る必要がある。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	スポーツ教室の開催(委託分)	100%	100%			
	2	スポーツ教室の参加者(委託分)	105%	46%			
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	計画どおり今年度事業を完了した。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	計画していた教室数は達成できたが、イベントへの指導者派遣回数が減ったため参加人数が目標を下回った

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>予定していた教室数を開催することができたが、参加人数が目標値を下回った。今後も、地域住民の健康づくりのため、教室内容等を見直しながら、参加者数の増加を図っていく。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	003908	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	スポーツイベント支援事業(青谷オープン卓球大会)		所属名	青谷町総合支所 青谷町総合支所地域振興課

## 1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	01	豊かな心をもった、たくましいひとづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	1103	スポーツ・レクリエーションの振興			
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	市民体育祭		25,000人	25,000人	運営方法	補助金交付
	スポーツレクリエーション祭		1,200人	1,200人	会計区分	一般会計
	鳥取マラソン大会		5,000人	5,000人	予算事業コード	01-02-01-07-32-34
予算	予算事業名	青谷オープン卓球大会補助金			予算事業コード	01-02-01-07-32-34

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	青谷オープン卓球実行委員会
意図 (どのような状態 にするために)	近府県の中学生対象の卓球大会を開催し、鳥取市内の中学生に広く卓球実践の機会を与え、技術の向上とスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健全な中学生の育成を目指すとともに、青谷高等学校(卓球部OB等)、地域住民など地域を挙げて大会の企画運営にかかわることにより、地域活性化を図る。
手段 (どうするのか)	大会を実施するために必要な経費を補助する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		年度別計画	①青谷オープン卓球20 16の開催	①青谷オープン卓球20 17の開催	①青谷オープン卓球20 18の開催	①青谷オープン卓球20 19の開催	①青谷オープン卓球20 20の開催
年度別実績		①青谷オープン卓球20 16の開催補助 開催日11月12日～13日	①青谷オープン卓球20 17の開催補助 開催日11月17日～18日				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	1,222	1,232	0	0	0	
	直接経費 A	500	500	0	0	0	
	直接経 費の財 源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	500	500	0	0	0
人件費 B	722	732	0	0	0		
職員数の 内訳	正規職員	0.10	0.10	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
				1	青谷オープン卓球参加チーム数	組	実績	24
	(指標の説明) 青谷オープン卓球大会参加チーム数			23	20	0	0	0
2	講習会参加者及び大会運営協力者数	人	目標	50	50	50	50	50
			実績	50	50	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 地域振興課 0857-85-0011</p> <p>【10次総の施策体系】 1103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P276（支所035）</p> <p>【事業の概要】 補助金名：青谷オープン卓球大会補助金 内容：卓球を青谷町の資源として再認識する事業として、「青谷オープン卓球2017」を開催した。鳥取市市内の中学生に広く卓球実践の機会を与え、技術の向上とスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健全な中学生の育成を目指した。 また、青谷高等学校卓球部OBをはじめ地域住民など地域を挙げて大会の企画運営に関わることにより、地域の活性化を図った。 補助対象者：青谷オープン卓球実行委員会</p> <p>【事業の成果】 近県の中体連卓球専門部会から推薦を受けたチームと青谷中学校、鳥取県選抜チームが参加し、男女別の団体戦リーグ戦を行った。また卓球の技術向上をめざし、小中高、一般向けの講習会を実施した。 平成27年度決算額 500千円 参加チーム数 男12 女 9 平成28年度決算額 500千円 参加チーム数 男12 女11 平成29年度決算額 500千円 参加チーム数 男11 女 9</p> <p>【今後の課題・方向性】 近県の中学生にとって参加したいと思うような魅力ある大会を目指すとともに、地域及び中学、高校の活性化に繋がるように今後も継続して開催する。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	青谷オープン卓球参加チーム数	96%	100%			
	2	講習会参加者及び大会運営協力者数	100%	100%			
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%未満：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>より良い大会になるように多方面より検討を進め、青谷オープン卓球大会の知名度を上げるとともに「卓球の町青谷」の復活につながるような大会として継続させたい。</p>	

# 事務事業評価シート

事務事業コード	003909	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	スポーツイベント支援事業(池田市・青谷町スポーツ少年団交流親善大会)		所屬名	教育委員会事務局 教育委員会事務局青谷町分室

## 1. 基本情報

位置づけ の 位置づけ	体系区分	コード	名称	事業区分名称	区分	
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち	事業期間	平成23年度 ~ 全期	
	政策	01	豊かな心をもった、たくましいひとづくり	根拠法令、 根拠計画等		
	施策	1103	スポーツ・レクリエーションの振興			
目標の 実施の 目標	目標の種類		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	
	市民体育祭		25,000人	25,000人		ソフト(任意)
	スポーツレクリエーション祭		1,200人	1,200人		運営方法
	鳥取マラソン大会		5,000人	5,000人	会計区分	
予算	予算事業名	池田市・鳥取市スポーツ少年団交流親善大会開催費		予算事業コード	01-09-05-04-10-14	

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	大阪府池田市スポーツ少年団、鳥取市西部地域スポーツ少年団
意図 (どのような状態 にするために)	大阪府池田市とスポーツを通じた交流を深め、池田市民に青谷町をPRする。
手段 (どうするのか)	野球大会、体験施設で交流

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	年度別計画		①スポーツ交流運営経費補助	①スポーツ交流運営経費補助	①スポーツ交流運営経費補助	①スポーツ交流運営経費補助	①スポーツ交流運営経費補助
年度別実績		①スポーツ交流運営経費へ補助金交付 ・交流親善軟式野球大会(8月20日・21日)開催	①スポーツ交流運営経費へ補助金交付 ・交流親善軟式野球大会(8月19日・20日)開催				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	271	274	0	0	0	
	直接経費 A	54	54	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	54	54	0	0	0	
人件費 B	217	220	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.03	0.03	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
				1	参加チーム	団体	目標 実績	5 5
2	参加者人数	人	目標 実績	100 167	100 167	100 0	100 0	100 0
			(指標の説明)					
3			目標 実績	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
			(指標の説明)					

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 教育委員会事務局青谷町分室 0857-85-0014</p> <p>【10次総の施策体系】 1103</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】 平成14年度から青谷町の姉妹都市である大阪府池田市との交流事業の一つに位置づけ、「青谷町に行きたい」という池田市の子どもの要望に応える形で実施。平成17年度の市町村合併以降も鳥取市の交流都市として交流を継続。平成21年度からは鳥取市からの参加者を西部地域に拡大して実施している。青谷町スポーツ少年団指導者協議会へ、池田市・鳥取市スポーツ少年団交流親善軟式野球大会等補助金を交付。</p> <p>【事業の成果】 平成29年度は両日とも好天に恵まれ、軟式野球の交流試合を実施した。各団の保護者が大会の運営に関わり、保護者の間でも温かい交流が行われた。池田市からは団員、指導者、保護者が訪れ、市内の宿泊施設に宿泊し、青谷地域をはじめとする鳥取市の自然や特産品をPRする貴重な機会にもなり、鳥取市への認識も深まった。 平成27年度 142人(池田市23人、西部地域119人) 補助金54,000円 平成28年度 167人(池田市33人、西部地域134人) 補助金54,000円 平成29年度 167人(池田市29人、西部地域138人) 補助金54,000円</p> <p>【今後の課題・方向性】 鳥取市の交流都市として、青谷地域だけでなく西部地域で引き続き継続し、交流促進を図る。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	参加チーム	100%	100%			
	2	参加者人数	167%	167%			
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>都市間交流の促進と、スポーツ少年団活動の活性化のため必要な事業として継続していく。</p>		